

# 高校生がつくる「橋梁模型」作品を募集します！

## ～参加申込みは平成28年9月30日(金)まで～

第15回(平成28年度)高校生「橋梁模型」作品発表会の作品を募集します。  
本発表会は土木技術を学ぶ高校生に橋の模型づくりを通じて、橋の知識やものづくりの楽しさを体験してもらうことを目的として毎年開催し、今年で15回目となります。  
模型は、身近な橋や写真で見たことがある橋、夢のある橋など、型式や構造は自由です。  
第15回目の記念となる今回は、より地域に根ざした発表会とするため、「東北に実在する橋」を新たな課題として加えました。  
多数の応募、多数の力作をお待ちしています。

○応募資格：東北6県の高校及び高等専門学校で土木系を学ぶ生徒  
※高等専門学校の生徒の応募資格は3年生までとします  
※個人・グループの別は問いません

○作品課題：橋梁の種類、型式は問いません  
①国内外を問わず実在する橋の模型(ただし、東北を除く)  
②国内外を問わず過去に存在した橋の模型  
③実際にはない型式、構造の橋、夢のある橋の模型  
④東北に実在する橋の模型  
※詳細は別添募集要項をご確認ください

○参加申込期限：平成28年 9月30日(金) 17時必着  
○作品提出期限：平成29年 1月 6日(金) 17時必着

○審査・表彰：一次、二次審査の上、優秀作品を表彰します

(発表記者会) 宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

【お問い合わせ先】 高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会事務局  
国土交通省東北技術事務所内  
住所：多賀城市桜木3丁目6-1 電話：022-365-8047

東北技術事務所 副所長 みかた あきら  
三ヶ田 章

東北技術事務所 施工調査・技術活用課長 なかじま ともや  
中島 朋也

HP：<http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/kyoryomokei/h28/index.html>

第14回 最優秀賞作品  
日本橋  
(秋田県立大館工業高等学校)



第15回 (平成28年度) 高校生「橋梁模型」作品発表会

# 作品募集

応募〆切りは平成28年9月30日まで

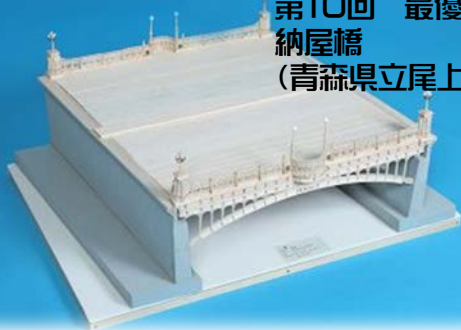
第13回 最優秀賞作品  
西田橋  
(秋田県立大館工業高等学校)



第12回 最優秀賞作品  
鞆橋  
(秋田県立大館工業高等学校)



第10回 最優秀賞作品  
納屋橋  
(青森県立尾上総合高等学校)



第11回 最優秀賞作品  
タワーブリッジ  
(青森県立尾上総合高等学校)



主催 高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会

構成団体  
(一社)日本橋梁建設協会 東北事務所、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 東北支部、(一社)東北地域づくり協会、  
(一財)橋梁調査会東北支部、(一社)建設コンサルタンツ協会東北支部、東北地方整備局東北技術事務所

## 第15回(平成28年度)高校生「橋梁模型」作品発表会 募集要項

- 開催概要 「橋梁模型」作品発表会は、土木技術を学び将来の社会資本づくりを担う高校生に、模型づくりを通じて橋の種類や構造に関する知識を深めてもらうとともに、ものづくりの楽しさや創意工夫を体験してもらうことを目的とし開催します  
第15回記念となる今回は、より地域に根ざした発表会とするため、「東北に実在する橋」を新たな課題として加えます
- 応募資格 東北6県の高等学校及び、高等専門学校で土木を学ぶ生徒  
※高等専門学校の生徒の応募資格は3年生までとします  
※個人・グループの別は問いません
- 作品の課題 ① 国内外を問わず実在する橋の模型(ただし、東北を除く)  
② 国内外を問わず過去に存在した橋の模型  
③ 実際にはない型式、構造の橋、夢のある橋の模型  
④ 東北に実在する橋の模型  
※橋梁の種類、型式は問いません  
※構造計算などの裏付けは必要ありません  
※運搬時に損傷しない強度で作成してください
- 作品の寸法 長さ : 1.5m以下  
平面積 : 0.5㎡以下(土台含む)  
高さ : 1.0m以下  
重さ : 10kg以下  
※上記寸法を超える場合、審査の対象から除外させていただく場合があります
- 材料・製作 材料は応募者が準備してください  
橋を主体とした模型としてください  
使用材料の制限はありませんが、模型運搬時に、損傷しない強度で作成してください  
(※作品重量に見合った土台を作ることで、強度が上がります)  
接着剤や釘、ネジ等の使用、着色や素材の風合いを生かす加工なども自由です
- 参加申込み期限 指定の申込用紙に必要事項を記入し、学校を通じてEメールでお申し込みください

**平成28年 9月30日(金) 17時(必着)**

- ※1校で複数作品の応募ができますが、全体の応募総数が多数の場合、応募数を調整(制限)させていただく場合があります  
※申込用紙(Word形式)は、下記ホームページアドレスよりダウンロードできます  
<http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/kyoryomokei/h28/index.html>

作品提出期限 **平成29年 1月 6日 (金) 17時(必着)**まで申込先に提出してください

- ※期限までに提出がない場合は、受付いたしません
- ※作品を送付いただく費用は、応募者の負担とします
- ※作品提出後に新たに手を加えることはできません

審査・表彰 一次、二次審査の上、優秀な作品を表彰します

最優秀賞	1点	3万円
優秀賞	2点	2万円
審査員特別賞	2点	1万5千円
努力賞	5点	1万円
参加賞	全作品	5千円
(※)プレゼンテーション賞	1点	1万円
(※)東北の橋梁賞	1点	1万5千円

- ※二次審査に進んだ作品は、二次審査会場において製作者による作品プレゼンテーションを行い、作品のアピールポイントや製作時の苦勞した点などについて発表していただきます
- ※プレゼンテーション賞、東北の橋梁賞は、二次審査に残った作品（参加賞を除く）の中から表彰します

審査について 一次審査は、高校生橋梁模型作品発表会実行委員会により適正に審査します  
二次審査は、高校生橋梁模型作品発表会実行委員会及び一般参加者の投票により審査します

また、審査の観点は次のとおりとします

- ① 「構造物としての安定した外観」「出来映え」「アイデア・デザイン」などを、総合的に審査します
- ② 応募作品での音、光による演出効果は、審査の対象とはしません
- ③ 二次審査においての作品プレゼンテーションの出来は、プレゼンテーション賞の審査対象になります
- ④ 運搬中に、作品が破損・変形する事例が毎年見られますが、破損、変形があった場合もそのままの形で審査を行いますので、運搬を依頼される場合は、梱包等に十分留意してください

一次審査会 平成29年 1月中旬の予定  
※審査結果は、学校を通じて連絡します

二次審査会 平成29年 2月14日(火)～17日(金)のいずれかを予定  
及び表彰式 ※実施場所は、仙台市内を予定  
※二次審査会場において、製作者による作品プレゼンテーション（1作品あたり5分、製作者による発表）を行います  
※プレゼンテーションに参加するにあたり、最大で発表する生徒2名と、引率教諭1名の計3名分の旅費を補助します

作品の返却 原則、応募作品の返却はいたしません  
入賞作品については東北地方整備局及び、翌年度に行われるイベント（建設技術公開「E E東北」）へ展示させていただく予定です  
※作品の返却を希望される場合は、応募者の負担による引き取りとします。  
※木箱等の輸送に耐えうる梱包をされて宅配便及び、持込にて提出された作品に関しては、その箱を使用し、宅配便にて返却いたしますが、段ボール等での梱包、梱包無しで直接持込された作品に関しては、宅配便による送付はいたしませんので、直接引き取りをお願いいたします

その他 「申込用紙」にご記入いただいた個人情報は、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適切に取り扱います  
応募された作品につきましては、作品名、学校名・学年・氏名を公表（作品集への記載、「橋梁模型」ホームページへの掲載等）させていただきますので、あらかじめ、ご了承ください  
二次審査は報道機関及び一般の方に公開しますので、写真等撮影されることをご了承ください

#### 申込先・問合わせ先

高校生「橋梁模型」作品発表会 実行委員会事務局

〒985-0842 宮城県多賀城市桜木三丁目6-1

国土交通省東北技術事務所 施工調査・技術活用課 中島、金野、大越

TEL. 022-365-8047 FAX. 022-365-8152

E-mail: thr-tougi01@mlit.go.jp

※7月よりメールアドレスが変わりました

ホームページ検索

[thr.mlit.go.jp/tougi/kyoryomokei/h28/index.html](http://thr.mlit.go.jp/tougi/kyoryomokei/h28/index.html)

# 申 込 用 紙

申込期限：平成28年 9月30日（金）17時

高校生「橋梁模型」作品発表会 実行委員会事務局 あて

E-mail : [thr-tougi01@mlit.go.jp](mailto:thr-tougi01@mlit.go.jp)

※7月よりメールアドレス変わりました

(1校で複数作品を申し込む場合は、1作品1枚の申込としてください)

学校名、所属科	
応募者名（ふりがな）、学年 ※グループの場合は全員記載 ※代表者に○を記入してください	記載例 <small>きょうりょう たろう はしもと はなこ</small> ○ 橋 梁 太 郎 (3年)、橋 本 花 子 (3年)、 ----- -----
作品の名称又はテーマ (作品イメージが分かる程度に 記載してください)	ふりがな : ----- 作 品 名 :
作品の種類 (いずれかに☑を入れて下さい)	<input type="checkbox"/> 国内外を問わず実在する橋の模型 (ただし東北を除く) (橋梁名 所在地 ) <input type="checkbox"/> 国内外を問わず過去に実在した橋の模型 (橋梁名 所在地 ) <input type="checkbox"/> 実際にはない形式、構造の橋、夢のある橋の模型 <input type="checkbox"/> 東北に実在する橋の模型 (橋梁名 所在地 )
作品の材料 (使用予定の主な材料を記載)	
指導教諭の氏名 (ふりがな)	フリガナ ( ) ----- 氏名 _____
指導教諭連絡先  ※連絡事項はEメールとなります	住所 〒  電話番号 : FAX 番号 : E-mail (必須) :
連絡事項	
作品の返却希望の有無 (いずれかに☑を入れて下さい)	作品の返却を <input type="checkbox"/> 希望します / <input type="checkbox"/> 希望しません 返却を希望する場合 <input type="checkbox"/> 宅配便 / <input type="checkbox"/> 直接引き取り  ※但し、作品の返却を希望される場合は、全額応募者の負担となりますので ご注意下さい。また宅配便による返却を希望される場合は、提出時に木箱 等の輸送に耐えうる梱包で提出願います。 ※返却を希望しない場合、事務局において処分いたします。